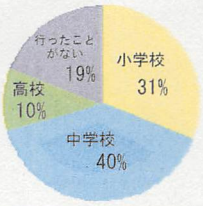
八月九日に平和学習してますか？③

毎年八月九日に平和学習が行われる長崎。全国ではどうなのか。新聞部門参加者に聞きました。

Q今までに、平和学習を行ったことがありますか。



意外にも原爆が落とされた広島、長崎だけでなく、他県の八割の人が小・中・高のどこかで、平和学習をしていました。

Q毎年、平和学習が行われる日といえば。

◆七月六日―甲府空襲が起こった日。
◆八月六日―広島に原爆が落とされた日。
◆八月九日―長崎に原爆が落とされた日。
◆八月十五日―終戦日。
◆八月三十日―「平和を考える映画会」が毎年行われる日。
◆十二月八日―太平洋戦争の開戦。

平和学習は、実際に原爆の被害にあった所だけでなく、多くの所で実施されていました。原爆の恐ろしさや、平和の尊さを学習することは大事なこと。世代交代の今、私たちが語り継ぎ発信していきたいものです。

長崎について聞いてみた！

新聞部門に出場していた全国の高校生に、長崎や総文祭についてインタビューを行いました。

①長崎で一番驚いた事は。

「路面電車がある」「坂が多い」「斜面に家がいっぱい」「夜景が綺麗」―違った目線で見ると長崎で暮らす私たちの当たり前が驚きに。

②長崎で食べたもの、食べたいものは何ですか。

「ちりんちりんアイス」「ちゃんぽん」「皿うどん」「ミルクセーキ」―胃袋から長崎を好きになってもらえていたら嬉しいですね。

▶にこやか笑顔

▼取材相手も新聞部。ちょっと緊張…

⑤長崎の観光、どこに行きましたか。

「原爆資料館」「グラバー園」「平和公園」「中華街」等。―平和に関する施設や史跡を答えた方が多くいました。総文祭がきっかけとなって、全国の高校生に長崎について知ってもらえたことかと思います。全国の人の話が聞けて、インタビューが楽しかったです。「全国の人に聞いてみた」**続きは次号で！**

全国の高校生に聞いてみた!! ①

総文祭といえば、全国の高校生が一挙に長崎に集まるまたとない機会です。

総文祭 各会場の様子

長崎地区で行われた新聞部門以外の四部門を紹介します。

〈美術・工芸〉

会場は長崎県立美術館。出場者の交流イベントでは長崎の「ハタ」のデザインから骨組み作りまでを班ごとに行い「ハタ揚げ」を実施。総文祭期間中は全国の高校生の優秀作品が美術館に展示され、観覧者からは「鳥肌が立った」と賞賛の声が上がっていました。

◀オシャレな空間

〈演劇〉

会場は長崎市公会堂。瓊浦高校演劇部の部長は「とても気持ちがよかった。見てくれた方々に感謝」と感想を述べてくれました。観客の方に感想を伺うと「それぞれの高校が持ち味を発揮できていた」「高校生とは思えない演技力」とのこと。出演者、観客共に充実した時間となっていました。

〈小倉百人一首かるた〉

会場は長崎県立総合体育館。試合が始まると、一瞬にして会場全体が緊張感に包まれました。「自分よりも強い人が沢山いました。自分たちも強くなれるように頑張ります」と語る他県の選手。観客の方も「スピードがあった」と話してくれました。「選手だけでなく観客側も熱くなる、白熱した試合でした。

〈囲碁、将棋〉

会場は時津のコスモス会館。全国の代表生徒がリーグ戦で戦いました。碁石、駒を打つ音だけが響き渡る、とても静かな闘い。選手は「全員真剣。刺激を受けた」「一局一局緊張感を持って戦えた」と。収穫ある大会となっていました。各会場とも熱く、それぞれの青春が繰り広げられていました。

▼ただよう緊張感。

コッコデショ案内所

長工の建築科・建築研究部によって作られた、しおかぜ総文祭の総合案内所。着色され、さらにグレードアップした案内所は長崎駅前かもめ広場に設置され、沢山の人々を驚かせ、魅了しました。中にはよく見ようと立ち止まる人もしばしば。「良く出来ている」「軽くて強そう」などなど、絶賛する声も多数。

A3の竹中君は「設置してみたら奇抜で存在感があった。作って良かった」と満足げに語っていました。

▼存在感あり過ぎ!!

インターハイ出場者に聞く!!

北部九州インターハイに出場した長工生にインタビューをしてきました！

ソフトテニス ベスト32に！

M3松下・M2平川ペア
M3白濱・M2林田ペア
―二回戦敗退

「自分の実力不足だった」と話したのは林田君。松下・平川ペアは県代表の中で最も良い成績を収めており、二人は「ここまで勝てると思わなかった」（松下）「目標達成できて満足」（平川）と喜びのコメント。また来年度の高総体では団体・個人双方での優勝を目指したいとのことでした。

水球 A3松崎雄吾君

初戦で惜しい延長戦敗退を喫した水球。キャプテンの松崎君は「全国の舞台でどこまで通用するかという気持ちだったが、もう一踏ん張りしたかった。後輩には基礎練習を乗り越え、結果を出してしい」と語っていました。

水泳（100、200m自由形） P2宮崎匠君

―全国には速い人たちがいてまだまだ通用しないなと思った。緊張した。更に練習し全国で戦えるような選手になりたい。

フェンシング C3中野海斗君

―相手が強かった。全国大会ということで緊張した。後輩には全国で一つでも多く勝ってほしい。

ホクシング（48キロビン級） A1米倉快人君

―全国大会に出ることで他の選手から技術的に学んだ。みんな気合が入っていた。これから新人戦で県突破。九州の選抜でまた全国に行きます。

シリーズ 溶接1!2!3!

溶接試験編③

さて、溶接試験の結果は…不安だった曲げ試験もどうにか上手く曲がったようで「合格！」ジュニアマイスター十二ポイントの特典つき。そして今回の試験で何より自信がつきました。コツコツ積み上げてきたものが目に見える形で現れるのは嬉しいものです。

▶証明書☆

どうすればもっと良い鉄板が作れるのか考え、実際にやって、失敗する。その繰り返しの中で、原因を追究し、より良くを追い求め、ひたすらに鉄板を組む。そうやって少しずつ技量をあげていくのが面白くてたまりません。

そんな私の次なる挑戦は、溶接の県大会「めざせ全国」さて、どうなる、甲斐田!?

（甲斐田）

一年生な☆日々

夏休みも終わり、三週間がたちました。夏休みは楽しめましたか？私はほとんど部活で、家に帰ってもずっとゴロゴロしていましたよ。ええ。

今月十五、十六日に、がんばらんば国体のセーリング競技の補助員として福田のサンセットマリーナに行きました。その日は、帽子が吹き飛ばされるくらい風が強かったですが、丁度良い気温で涼しかったです！一番の印象に残っているのは、高いところから見た景色です。空と海は、青くてとても綺麗でした。また見に行きたいです！

いよいよ待ちに待った体育祭！今は、組体操の練習をしています。私は、土台をします。土台は、上に人を乗せるので乗る人が乗りやすいようにサポートしてあげないといけません。特に肩直立は、土台の片方が崩れると上の人が落ちてケガをしてしまうかもしれないので、自分がしっかりして上の人が安心して登れるように頑張ります☆いろんな人を感動させられるような体育祭をみんなで作りましょう！

（米田）

編集後記

気がつけばもう九月も終わり。体育祭というビッグイベントがとなりました。体育祭の練習で筋肉痛がとれない…。少し歩けば膝が「パキッ」と小気味のいい音を立てます。こんな練習をしないものでしょうか。でも新聞部の重厚労働に比べたらだいたいのことは乗り切れます。がんばるぞおお。

あぶない！ てふ工生!!!

～足元にはご注意を～

※拡大図

点字ブロックでbroken♪